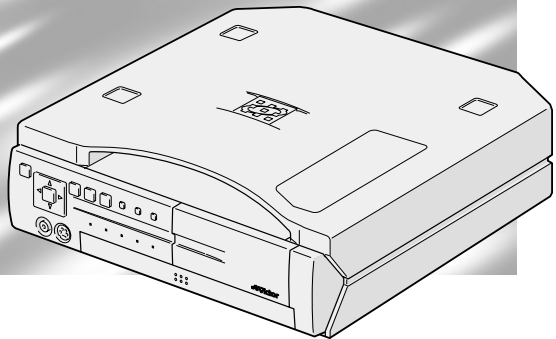


ビデオ プリンター

型名 **GV-FT5**

Video Printer GV-FT5



お買い上げありがとうございます。

⚠ ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(6～13ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

準備

基本

応用

その他

多彩なプリントパターン

このプリンターは、キングサイズのみプリントできます。画質を調整して、タイトルやフレームを入れるなど、プリンターの機能だけで、いろいろなプリントがお楽しみいただけます。

カレンダー付プリント(☞ 28)



同一画面マルチプリント(☞ 30)



フレーム付プリント(☞ 32)



タイトル付プリント(☞ 34)



フレーム作成プリント(☞ 36)



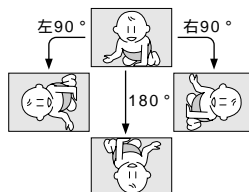
文字入力プリント(☞ 38)



画質調整プリント(☞ 40)



画像回転プリント(☞ 42)

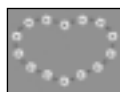


内蔵フレームは7種類(☞ 32)

お好みの画像にフレームを合成してプリント



電車



ハート



マイホーム



お正月



浜辺にて



クリスマス



雪ダルマ

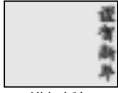
お好みの形、模様のフレームで、合成するプリントはフレーム作成プリント!!

内蔵タイトルは7種類(👉 34)

好みの画像にタイトルを合成してプリント



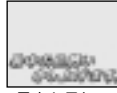
あけまして
おめでとう



謹賀新年



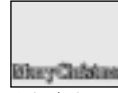
遊びに来てね!



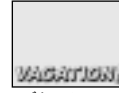
暑中お見舞い
申し上げます



ハッピー
バースデー



メリークリスマス

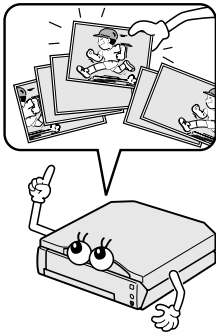


VACATION
(休暇)

好みのタイトルで、合成するプリントは文字入力プリント!!

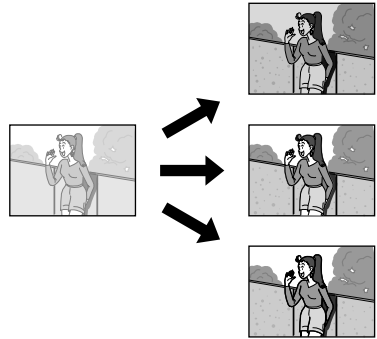
ベストショット機能(👉 44)

動画の中から、狙った画像をプリントすることができる機能です。8画像分を一度に記憶して、その中から好みの画像を選ぶことができます。

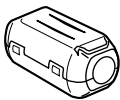


ベストアレンジ機能(👉 46)

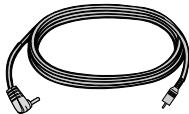
画像の効果を簡単な操作で実現する機能です。黒くっきり・明るさアップ・白黒・セピアがあります。



付属品について



フェライトコア(1個)
(👉 53「フェライトコア」
の取り付けかた」参照)



映像コード
長さ:約1.5m

もくじ

はじめに

主な特長	2
安全上のご注意	6
使用上のご注意	11

準備

各部のなまえとはたらき	14
プリントの準備	16
インクカセットの取り付けかた	18
用紙の入れかた	19
接続のしかた	20
映像入力端子からプリントするとき	20
S映像入力端子からプリントするとき	21

基本

プリンタ設定メニューについて	22
基本設定について	24
プリントの基本	26
映像 / S映像でプリントする	26

応用

いろいろなプリント	28
カレンダーを入れる	28
1枚に同じ画像をいくつも入れる	30
画像にお好みのフレームを入れる	32
タイトルを入れる	34
フレームを作成して入れる	36
文字を入力する	38
画質調整をする	40
画像を回転する	42
便利な機能	44
ベストショットプリント	44
ベストアレンジプリント	46



その他

紙づまりのとき	48
こんなときは	50
ランプ表示について	50
画面上にこのようなメッセージが出てきたら	51
故障かな?と思ったら	52
フェライトコアの取り付けかた	53
サービス窓口案内	54
主な仕様	56
保証とアフターサービス	57
索引	58

本文中の記号
の見方



操作上の注意などが書かれています。



参照ページや参照項目を示しています。



機能や使用上の制限などが書かれています。



安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

本機を正しく安全にお使いいただくために必ずお守りください。


本機をご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

表示の意味は次の通りです。	
 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性があるもの。




絵表示は、注意（警告を含む）が必要であることをお知らせしています。

例)  は「指をはさまれないように注意」




絵表示は、禁止行為であることをお知らせしています。

例)  は「分解禁止」



絵表示は、お守りいただく行為であることをお知らせしています。

例)  は「電源プラグをコンセントから抜くこと」

プリンターのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

警告

万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く！！

煙が出たり変な音やにおいがするなど異常状態のまま使わないでください。火災、感電の原因となります。

このようなときはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

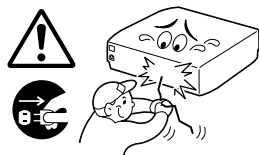
お客様による修理は危険です。絶対におやめください。



異物を入れない、差し込まない 特にお子様にご注意を

火災や感電、故障の原因となります。

本機の給紙トレイ挿入口や通風孔など本機の開口部から金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一異物が入った場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

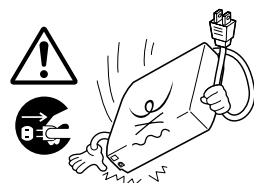


落したり、キャビネットが壊れたときなどは、電源を切り、電源プラグを抜く

販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。



電源コードを大切に

電源コードの上に、重い物をのせたり、熱器具に近づけないでください。電源コードが破損します。

電源コードに傷がつくと火災、感電、故障の原因となります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災、感電の原因となります。電源コードが傷んだらすぐに販売店にご連絡ください。電源プラグを抜くときは電源コードを引っばらずに必ず電源プラグを持って抜いてください。



本機のカバーをはずしたり、改造しない

内部には電圧の高い部分がありますので、手を触れると危険なうえ、故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店にご依頼ください。また、本機を改造しないでください。



安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

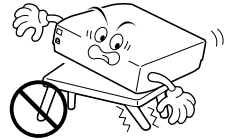
電源はAC100Vを使う

AC100V電源をお使いください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。



本機を不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



本機の上に花瓶やコップを置かない

内部に異物や水や薬品等が入ると火災、感電の原因となります。万一、内部に液体が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。



⚠️ 注意

本機を次のような場所には置かない

故障や火災、感電、変形の原因となることがありますので、本機を次のような場所に置かないでください。

風通しの悪いところ

本機は風通しのよいところに置いてください。

システムラックに組み込んだときは、必ず本機とラックの間につきまをあけてください。

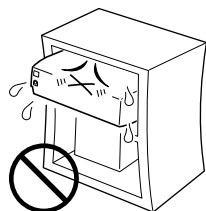
湿気やほこりの多いところ

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

油煙や湯気が当たるような場所はさけてください。

高温になるところ

直射日光が当たる場所や熱器具の近くなど異常に温度が高くなる場所に置かないでください。



本機の開口部に指を入れない

給紙トレイ挿入口やインクカセット収納部など本機の開口部に指を入れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機の通風孔をふさがない

内部の温度上昇を防ぐため、本機上面、背面に通風孔が設けてあります。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

押し入れ、木箱など風通しの悪い、狭い所に押し込む。

テーブルクロスを掛けたり、じゅうたん、布団、ホットカーペットの上に置く。

安全上のご注意（つづき）

⚠️ 注意

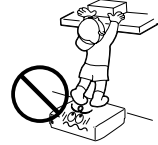
ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



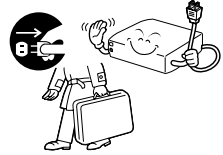
上にのらない

倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。



長時間ご使用にならないときは

長時間の外出や旅行などで本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



持ち運ぶときは

本機を持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となることがあります。なお、移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続機器とのコードをはずしたことを確認してください。



海外では使用できません

このビデオプリンターを使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

<This VIDEO PRINTER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.>

お手入れの際は電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。プラグを差し込んだ状態でのお手入れは、感電の原因となることがあります。



5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に点検をすると、より効果的です。費用については販売店にご相談ください。



使用上のご注意

お願い

使用周囲温度、湿度にご注意

周囲温度は5 ~ 35、湿度は20% ~ 80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。

使用環境にご注意

硫化水素、酸化イオウが発生する温泉地や、振動がある場所はさけてください。

本機の上に重い物をのせない

本機の上に重い物を置かないでください。カバーを傷めたり、故障の原因となることがあります。

接続機器について

本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくご覧ください。

プリントペーパー & インクキットについて

プリントペーパー、インクカセットの取扱いにはご注意ください。くわしくは“プリントペーパー & インクキット”(C7 17)をご覧ください。

つゆつきにご注意(本機に水滴がつくことをつゆつきといいます。)

つゆつきした場合はプリントペーパーの表面に湿気や露が付き、印刷品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。つゆつきしたり、つゆつきが起こりそうなときは、電源を入れたまま2時間以上おき、つゆつきの心配がなくなってからご使用ください。給紙トレイが装着されているときは、取りはずしてから電源を入れてください。

つゆつきしたプリントペーパーは正常にプリントできない場合がありますので、新しいペーパーと取り替えてください。

使用上のご注意（つづき）

お願い

つゆつきにご注意（つづき）

つゆつきは次のようなときに起こります。

1. 部屋を急激に暖房したとき
2. エアコンなどの冷風を直接当てたとき
3. 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき

ゴミやホコリにご注意

プリントペーパーやインクカセットに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画のなかに微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。

プリンターを長時間使用しないときは、排紙トレイを閉じ、給紙トレイは取りはずしておいてください。また、インクカセットを取り出し、インクカセット挿入ドアも閉めてください。

ヘッド磨耗について

本機のサーマルヘッドは長時間使用するとビデオヘッドと同じように磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。サーマルヘッドの交換は販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

揮発性のものをかけない、ゴムやビニール製品を長時間接触させない

殺虫剤をかけたリベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり塗料がはげるなどの原因となります。

[化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。]
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

プラスチックのなかに含まれる可塑剤の作用により、変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

汚れたときは

本機が汚れたときは柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

引っ越しや輸送のときは

引っ越しや輸送のときは、給紙トレイおよびインクカセットを取りはずしてから梱包してください。(☞ 18~19)

プリント中のご注意

プリント中に電源を切らないでください。
電源を切るときは、プリント終了後に切ってください。プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

各部の名前とはたらき

本体前面

電源ボタン

電源を入/切します。

排紙口

プリントされた用紙が
出てきます。

紙づまり排紙用ドア

紙づまりしたときに、この部分
を先の細いもので開いて紙を取り
除きます。それ以外のときは、
開けないでください。

映像入力端子

映像機器と接続します。

S映像入力端子

映像機器と接続します。

インクカセット挿入ドア

本体背面

映像出力端子

テレビの映像入力端子に
映像コード(付属)で接続
します。
入力映像やプリントする
ための記憶画像をテレビ
画面などで見ます。

通気孔

熱を逃がします。
ぶさがないようにしてください。

電源コード

家庭用コンセント(AC100V)に
差し込みます。
電源プラグをコンセントから抜く
ときは、電源ボタンを押して電源を
「切」にしてから抜いてください。

— 本体正面 —

記憶 / プレ補正ボタン

入力画面を記憶するとき
に押します。
プレ補正にも使用します。

メニューボタン

メニュー画面を表示したい
ときに押します。

決定ボタン

メニュー操作および合成画像
における決定時に使用します。

プリントボタン

プリントしたいときに押します。

ベストショットボタン

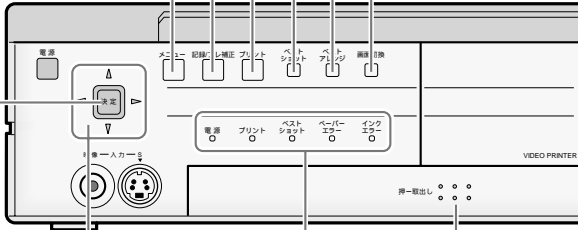
ベストショット機能を使うときに
押します。

ベストアレンジボタン

ベストアレンジ機能を使うときに
押します。

画面切替ボタン

入力画面と記憶画面を切替えます。



カーソル(▲ / ▼ / ◀ / ▶)ボタン

メニュー画面表示に使用します。

ランプ

- ・現在、機器からの状況をランプでお知らせします。
- ・エラー表示のときもランプ表示でお知らせします。
- ・点灯または点滅になったら接続機器のメッセージを確認してください。

給紙トレイ

用紙を入れます。

プリントの準備

プリントする前に、次の準備をおこなってください

1 プリントペーパー&インクキット(専用品)を用意します。(☞ 17)

2 インクカセットをプリンターに取り付けます。(☞ 18)

3 給紙トレイにプリントペーパーを入れ、プリンターに取り付けます。(☞ 19)
プリントするペーパーは、インクカセットと同じ箱のものをお使いください。

4 プリントする映像機器をプリンターに接続します。(☞ 20, 21)

5 プリンターの電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押します。
電源ランプが点灯し、電源が入ります。

準備はここまでです。接続機器の取扱説明書および 24～47 ページをよくお読みのうえ、プリントしてください。

ご注意

- インクの種類とペーパーの種類が異なる場合、正しくプリントされません。
インクとペーパーの種類を確認してからプリントしてください。

著作権について

あなたが、テレビ放送や録画物などからプリントしたものは、個人で楽しむなどの他は、著作権法上の権利者に無断で使用できません。

プリントペーパー&インクキット（別売）について

本機でプリントするときは必ず以下の専用品をお使いください。

商品	サイズ	セット内容	用途
PX-K50SF (スーパーファイン)	キング	・プリントペーパー 50枚 ・インクカセット 50枚分	お気に入りの場面をプリントして記念写真がわりに。
PX-K25UF (スーパーファインHG)	キング	・プリントペーパー 25枚 ・インクカセット 25枚分	記念写真やポストカードに使用します。色褪せが少なく写真のような光沢のあるプリントができます。

キングサイズ : 100mm×171mm

(別売のプリントペーパー&インクキットは、お近くの当社取り扱い販売店または、お客様ご相談センターにご相談ください。)

ご注意

プリント前のご注意

- ・Lサイズ紙、シール紙、官製はがきは使用しないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- ・プリントペーパーは光沢があるプリント面(文字の書いていない面)を上にして給紙トレイに挿入してください。逆に入れますと紙づまりの原因になります。
- ・折れたり、曲がったり、そったり、ミシン目が切れたプリントペーパーは使用しないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- ・濡れたり、湿ったりしているプリントペーパーは絶対に使わないでください。正常にプリントできません。
- ・また、紙づまりや故障の原因になります。
- ・インクカセットのインクシートを指で触れたり、引き出したりしないでください。
- ・インクカセットのインクシートを小さなお子様などがなめないようにご注意ください。
- ・インクカセットを使い切ったときは、新しいものと交換してください。使い切ったインクカセットは使用できません。巻き戻しての再使用はしないでください。
- ・プリントペーパー&インクキットは高温多湿、直射日光の当たる場所を避けてください。
- ・プリントペーパーは片面が筆記面になっています。
- ・プリントペーパー&インクキットの裏面に記載している注意文もよく読みのうえ、ご使用ください。

プリント後のご注意

- ・プリントされたペーパーを湿った手で持つと変色することがあります。
- ・ペーパーが揮発性有機溶剤 アルコール・トルエン・ケトン類などを吸収すると画像が退色します。
- ・特にゼロハンテープ、軟質塩などに密着させると化学反応で退色が早くなります。
- ・プリントペーパーへの文字等の記述は、鉛筆か油性の筆記具をお使いください。また、筆記の際に強く書くと、ペーパーに筆記の跡が付く場合があります。

保管上のご注意

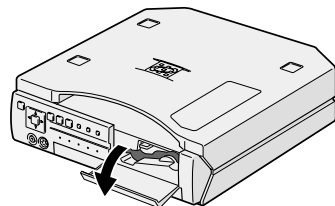
- ・プリント後のペーパーはなるべく高温多湿、直射日光の当たる場所や暖房器具のそばを避けて保管してください。
- ・軟質塩などのフォルダーに保管しないでください。化学反応で退色したり、プリント面の色はがれ、ファイルなどに付着することがあります。
- ・プリントされた面どうしを重ねたまま、放置しないでください。プリントペーパーがくっつく場合があります。
- ・プリントペーパーは箱に入れた状態でペーパーが水平になるように保管してください。垂直に置いて保管するとペーパーが曲がり、プリント時に紙づまりの原因となります。

インクカセットの取り付けかた

インクカセットを取り付ける

プリントするために別売のプリントペーパー & インクキットのインクカセットを取り付けます。

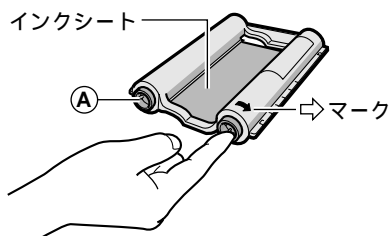
1 ドアを開ける



2 インクシートのたるみを取る

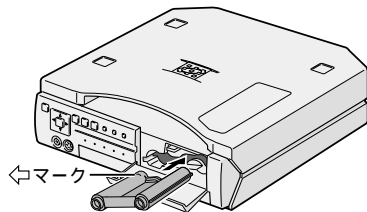
⇒ マークがある方のローラーを矢印方向に回転させます。

Ⓐ部分は回さないでください。



3 インクカセットを取り付ける

⇐ マークを奥にして、インクカセットを 'カチッ' と音がするまで差し込みます。



4 ドアを閉める

ドアが確実に閉まると 'カチッ' と音がします。

インクカセットを取りはずすときは

インク取出しレバーを押し上げます。

ロックがはずれ、インクカセットが取りはずせる状態になります。

ご注意

本機は電源「入」のとき、初期設定動作を繰り返しますので、使い切ったインクカセットが装着されていると異常が発生します。

「インクカセットを交換してください」が表示されたときは、すみやかに新しいインクカセットに交換してください。

⚠注意

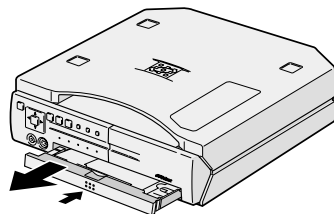
インクカセット収納部に指を入れないでください。
やけどやけがをする恐れがあります。

用紙の入れかた

給紙トレイの取り出しかた / 取り付け

給紙トレイを1度奥に押し、ロックを解除してから引き出してください。

取り付けるときは、‘カチッ’と音がするまで差し込んでください。



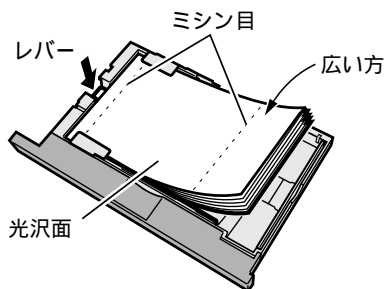
準備

給紙トレイへの用紙の入れかた

1 給紙トレイを取り出す

2 レバーを押し下げながら用紙を入れる

用紙の光沢があるプリント面を上にして、ミシン目から余白が広い方をレバーの反対側に向けて入れます。最大挿入枚数は、25枚です。



3 給紙トレイを取り付ける

‘カチッ’と音がするまで入れてください。

ご注意

ペーパーは、1枚ずつはなれるように、よくさばいてから入れてください。

給紙トレイに記載されている「注意事項」もよくお読みください。

用紙は光沢があるプリント面(文字の書いていない面)を上にして給紙トレイに挿入してください。逆に入れますと紙づまりの原因になります。(P.48)

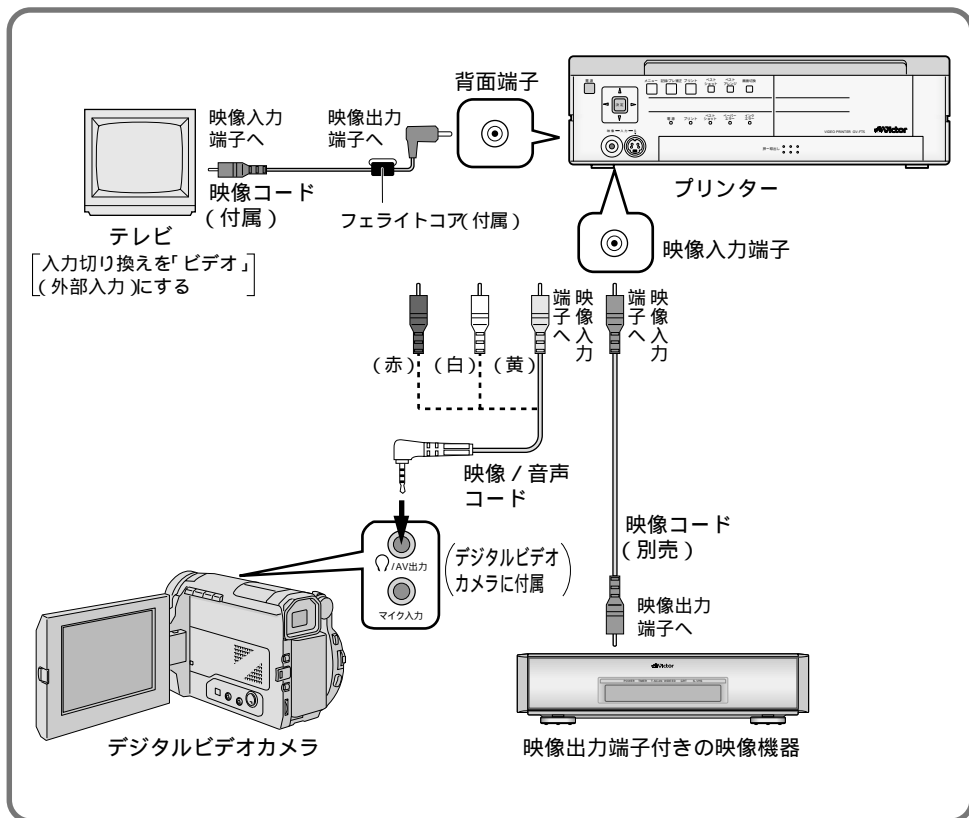
紙づまりになった場合は「本機に紙づまりがおきたときは」(P.48)をお読みください。

排紙口から用紙を取り除いてください。排紙口に用紙を25枚以上ためると、紙づまりの原因になります。

接続のしかた

映像入力端子からプリントするとき

本機の電源プラグは、異常が発生したときに、すぐに抜けるような場所にあるコンセントに差し込んでください。また、プリンターの電源プラグは、テレビやビデオなどの電源コンセントとは、別のコンセントに差し込んでください。



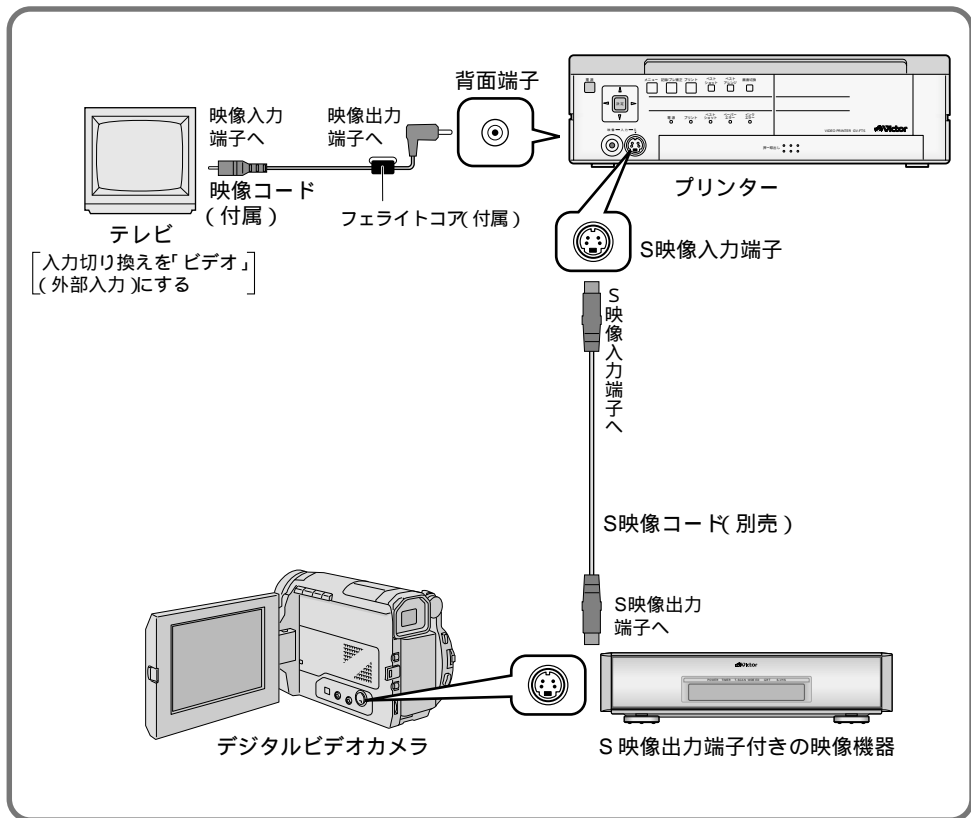
ご注意

お使いになる機器の取扱説明書もよくご覧ください。

お使いになる機器によっては専用の出力コードを使っているものがあります。機器の取扱説明書でテレビやビデオデッキへ接続する内容を参考にしながら接続してください。

お使いになる機器にS端子出力があるときは、S映像入力端子からのプリントをおすすめします。

S映像入力端子からプリントするとき

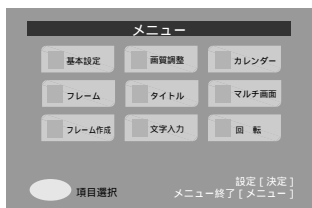


ご注意

お使いになる機器の取扱説明書もよくご覧ください。
お使いになる機器によっては専用の出力コードを使っているものがあります。機器の取扱説明書でテレビやビデオデッキへ接続する内容を参考にしながら接続してください。

プリンター設定メニューについて

メニュー画面一覧

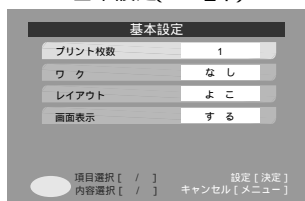


ご注意

メニュー画面をご覧いただくために、本機とテレビを映像コードで接続してください。
(P. 20~21)

プリンタ設定メニュー画面

基本設定 (P. 24)



画質調整 (P. 40)



カレンダー設定 (P. 28)



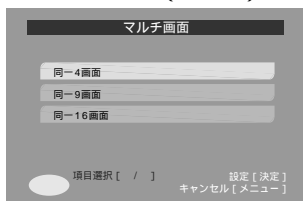
フレーム一覧 (P. 32)



タイトル一覧 (P. 34)



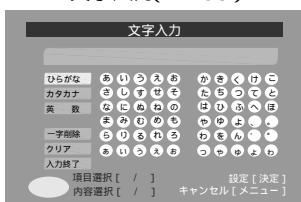
マルチ画面 (P. 30)



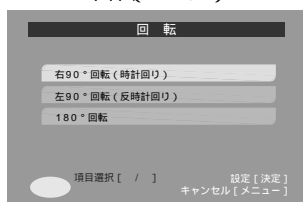
フレーム作成 (P. 36)



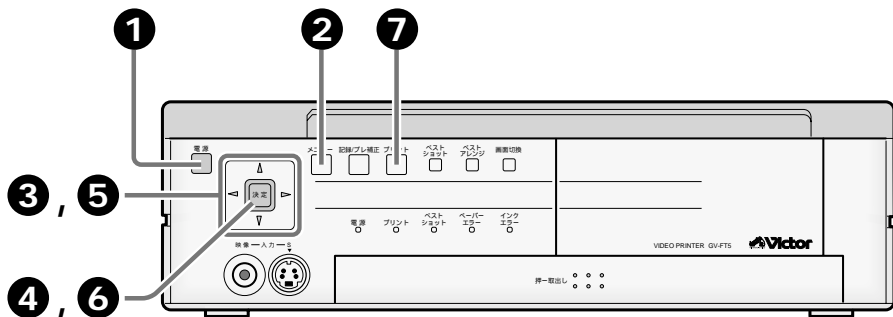
文字入力 (P. 38)



回転 (P. 42)



設定のしかた



基本

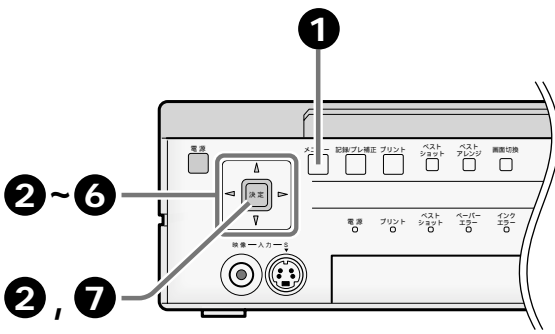
メニュー画面一覧

- 1** 「電源」ボタンを押す
電源が入り、電源ランプが点灯します。
- 2** 「メニュー」ボタンを押す
接続しているテレビに、メニュー画面一覧を表示します。
- 3** ▲/▼/◀/▶ ボタンを押し、設定を変えたい項目にカーソルを合わせる
- 4** 「決定」ボタンを押す

プリンター設定メニュー画面

- 5** ▲/▼/◀/▶ ボタンを押し、項目 / 内容を選択する
- 6** **5** を繰り返し、設定内容を決め、「決定」ボタンを押す
画面の指示に従ってください。
- 7** 「プリント」ボタンを押す
プリントアウトします。

基本設定について



1

2 ~ 6

2, 7

電源 印刷アラート プリント ペストアラート ペストアラート 画面切れ
電源 印刷 ペストアラート ペーパーエラー インクエラー

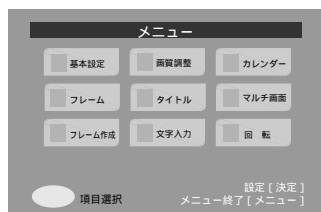
プリントする前にプリント枚数、ワクのなし/あり、レイアウトなどの設定を行います。

基本設定	
プリント枚数	1
ワク	なし
レイアウト	よこ
画面表示	する

項目選択 [/] 設定 [決定]
内容選択 [/] キャンセル [メニュー]

準備 16 ~ 21 ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面一覧がテレビ画面に表示されます。



2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、「基本設定」を選び、「決定」を押す

3 ▲ / ▼ ボタンで、「プリント枚数」を選び、◀ / ▶ ボタンで、「枚数」を設定する

1 ~ 25枚の範囲で設定する事が出来ます。



4 ▲ / ▼ ボタンで、「ワク」を選び、◀ / ▶ ボタンで設定する



「ワク」なし



「ワク」あり

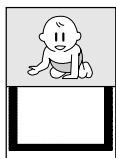
(画像によっては、画像の上下または左右が切れます。)



5 ▲/▼ ボタンで、「レイアウト」を選び、◀/▶ ボタンで設定する



「よこ」の場合



「たて」の場合



6 ▲/▼ ボタンで、「画面表示」を選び、◀/▶ ボタンで設定する

する : 通常は「する」にしておくとも情報が表示されて便利です。

しない : 記憶された画像が見つからないときに選択します。



7 「決定」ボタンを押して、基本設定を終了する

ご注意

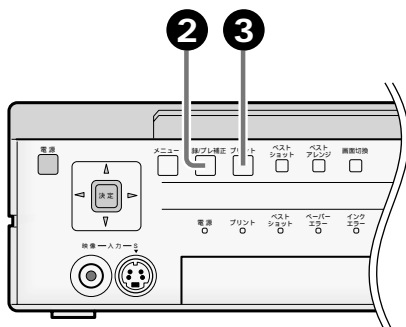
カレンダーのプリントは、1ヵ月がレイアウト「たて」のみで、12ヵ月がレイアウト「よこ」のみで対応しています。

12ヵ月カレンダー/マルチ画面のプリントは、ワク「なし」に設定されていてもワク「あり」でプリントされます。

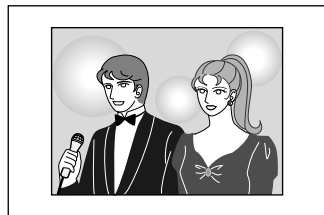
キングサイズのペーパーをはがきとして使う場合は、テレビ画面の右側が上になるように調整してください。

プリントの基本

映像 / S映像でプリントする



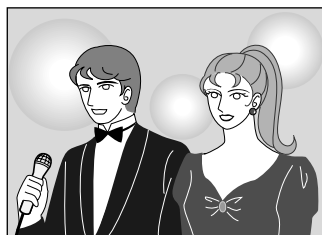
基本的なプリントのしかたです。
お好みの1シーンをプリントします。



準備 16～21ページをご覧ください、プリントする前の準備をしてください。

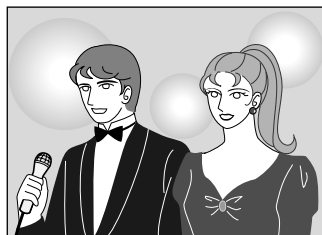
1 接続した映像機器を再生する

プリントしたい場面を早送り、または巻戻して探し、少し前から再生します。



2 プリントしたい場面で、「記憶 / ブレ補正」ボタンを押す

プリントしたい画像が記憶され、テレビ画面に出ます。
画像がブレているときは、「記憶 / ブレ補正」ボタンを押してください。
プリントランプが消灯から点灯になったらプリントが可能です。

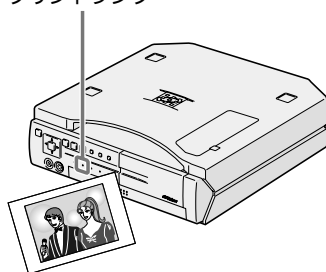


3 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

新しい画像を記憶するときは、「画面切換」ボタンを押し、手順②、③をくり返してください。

プリントランプ



- 画像のブレ補正をやり直したい
「記憶 / ブレ補正」ボタンを押して下さい。
- 記憶する画像を間違ったときや、正常に記憶できなかったときは
「画面切換」ボタンを押して入力画面にし、画像を記憶しなおして下さい。間違った画像は消え、新しい画像が記憶されます。
- 同じものを何枚もプリントしたい
基本設定でプリント枚数の設定をしてください。最大25枚まで設定できます。(P.24)
プリント枚数を2枚以上に設定してプリント中にプリントを中止したいときは「メニュー」ボタンを押して下さい。(2枚以上のときに有効です。)現在プリント中の内容が終了後、プリント動作を停止します。
- 入力画面と記憶画面を切り換える
「画面切換」ボタンを押します。押すごとに、入力画面と記憶画面が交互に切り換わります。ただし、プリント中は切り換えできません。
- 特殊効果のかかった画像は正常にプリントできないことがあります。
プリントしたい画像に特殊効果(ワイド、シネマなど)がかかっている場合は、正常にプリントできないことがあります。
- 記憶した画像がぎらつく
記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。
- プリントした画像が異なる
テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント

カレンダーを入れる

① ⑦

②~④

②, ⑤

⑥

電源 プリント ペスト ショット ペーパー エロ インク エビ

電源 一人カー

メニュー 記録プレ修正 プリント ペスト ショット ペーパー エロ インク エビ

決定

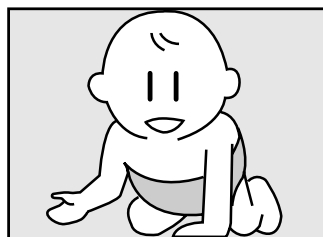
2001年 12月 金 土

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

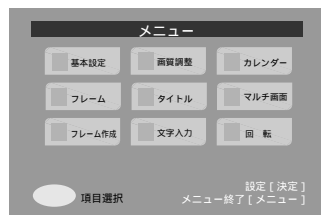
お好みの画像とカレンダーを合成してプリントができます。1ヵ月と12ヵ月がお選びいただけます。

準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面一覧が出ます。



2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、「カレンダー」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲ / ▼ ボタンを押し、カレンダーの項目を選ぶ

▲ / ▼ を押すたびに、
内容 ←→ 年 ←→ 月 ←→ 祝日表示
と変わります。



4 ◀ / ▶ ボタンを押し、設定内容を選ぶ

内容：1ヵ月/12ヵ月から選ぶことができます。

1ヵ月：画像の下に1ヵ月分の月を配置します。

12ヵ月：画像の回りに12ヵ月分の月を配置します。

年：2001年～2020年の範囲で選ぶことができます。

月：1月～12月の中から選ぶことができます。

12ヵ月を選び、お好みの月を設定すると、その月がスタート月になります。

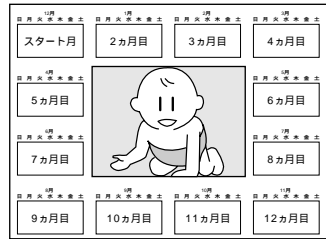
祝日表示：する/しないから選ぶことができます。
する：祝日が赤色で表示されます。
しない：祝日を色で表示しません。

(祝日は、2001年1月現在で決められた日付です。)

1ヵ月カレンダー
(たてレイアウトのみ)



12ヵ月カレンダー
(よこレイアウトのみ)



5 「決定」ボタンを押す

カレンダーのプレビュー画像が表示されます。

設定内容を変更したいときは、「メニュー」ボタンを押したあと手順①～④を行ないます。

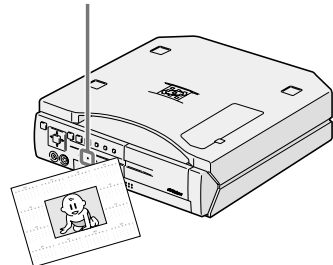
6 合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

7 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



プリントランプ



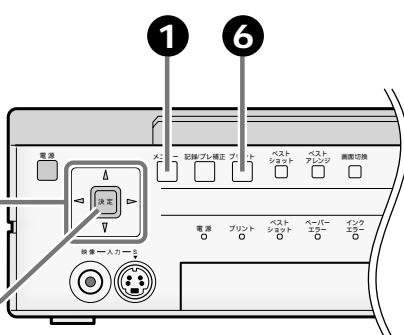
記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

手順⑥で「決定」ボタンを押すと、元の画像に戻すことはできません。元の画像が必要なときは、もう一度映像機器から画像を取り込んでください。

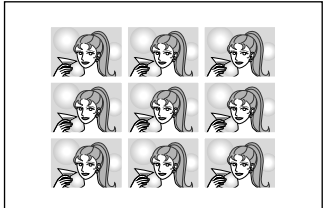
カレンダーは2020年まで対応しています。記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見ることがありますが、プリントは正常にできます。テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

1枚に同じ画像をいくつも入れる

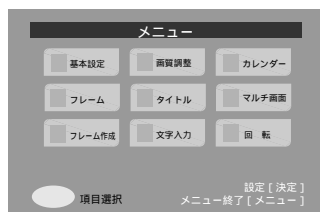


1枚の用紙に同じ画像を画面数分（4画面／9画面／16画面）プリントできます。



準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す
メニュー画面一覧が出ます。



2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、「マルチ画面」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲ / ▼ ボタンで、「画面数」を選ぶ
4画面：記憶の画像を4分割にします。
9画面：記憶の画像を9分割にします。
16画面：記憶の画像を16分割にします。



4

「決定」ボタンを押す

マルチ画面設定メニューが消え、設定が終了します。
 同一画面の画像が記憶されます。
 設定内容を変更したいときは、「メニュー」ボタンを押したあと手順 ① ~ ⑤をおこないます。



5

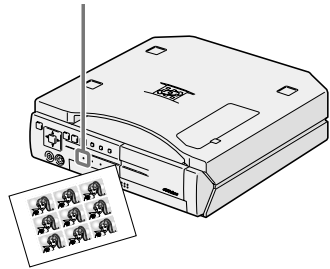
合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

6

「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



ご注意

基本設定でワケ「なし」に設定しても、マルチ画面のプリントは、ワケ「あり」でプリントされます。

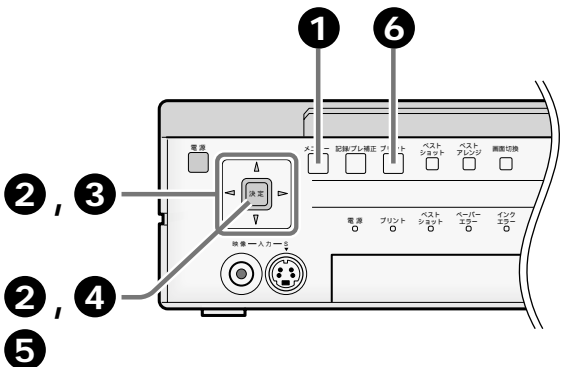


記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
 記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

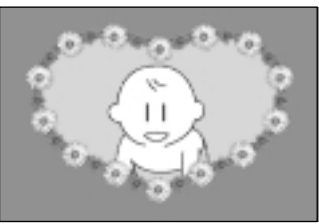
テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

画像にお好みのフレームを入れる

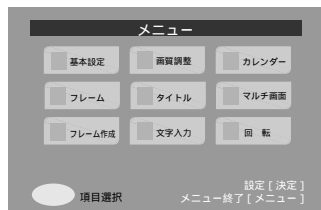


7種類のフレームから、お好みのフレームを選び、画像に合成してプリントすることができます。



準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、「フレーム」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、合成したいフレームを選ぶ

フレームを取り消すときは、「フレームなし」を選んでください。

フレームなし



4

「決定」ボタンを押す

フレームが合成された画像が表示されます。
やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。



5

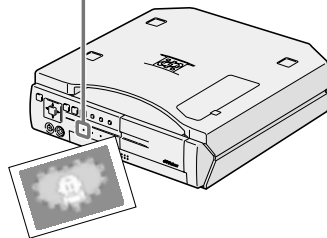
合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

6

「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



応用

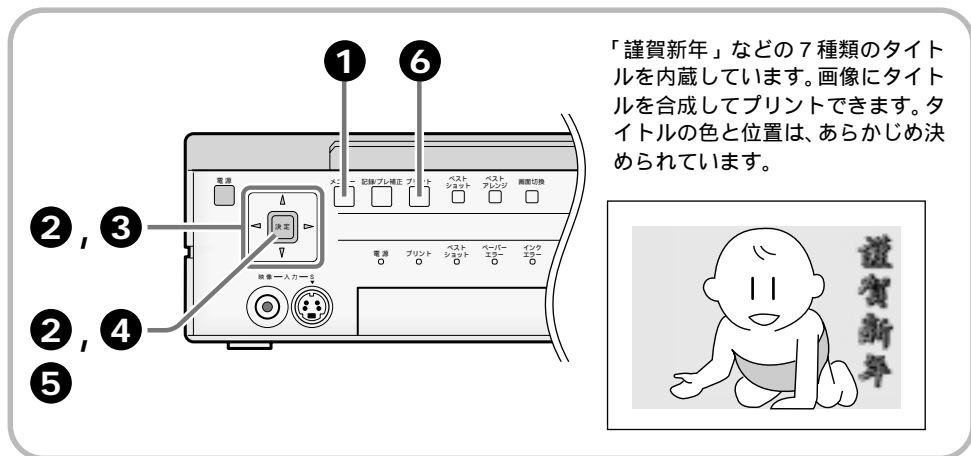


記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。
記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

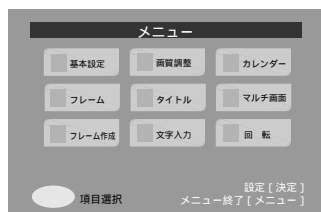
いろいろなプリント(つづき)

タイトルを入れる



準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「タイトル」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼/◀/▶ボタンを押し、合成したいタイトルを選ぶ

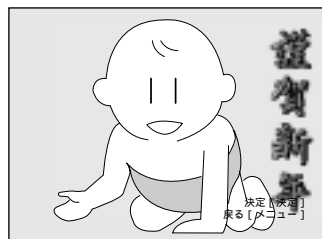
タイトルを取り消すときは、「タイトルなし」を選んでください。

タイトルなし



4 「決定」ボタンを押す

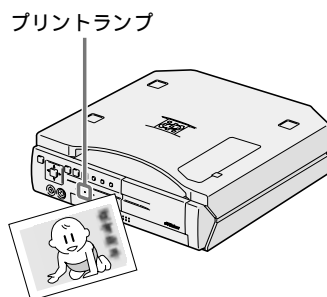
タイトルが合成された画像が表示されます。
やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。



5 合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。



応用



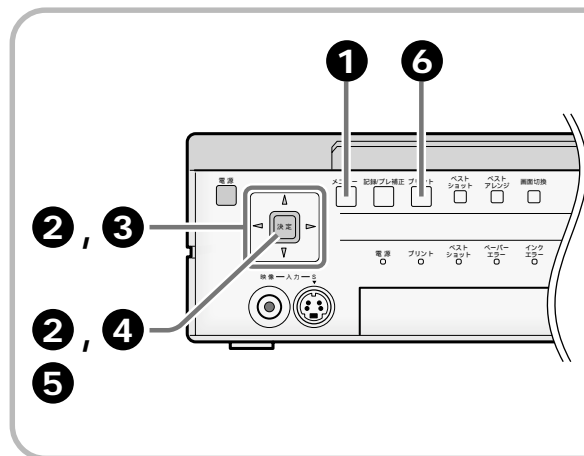
フレーム(☞ 32、36)も同時に合成できます。
このときは、フレームを合成したあとタイトルを合成してください。
記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。
テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

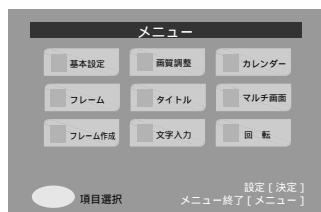
フレームを作成して入れる

お好みの形（9種類）や模様（9種類）を選んで画像に合成し、プリントすることができます。



準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「フレーム作成」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼ボタンで、フレームの「形」または「模様」を選び、◀/▶ボタンで内容を選ぶ

- 形：形を選ぶことができます。
- 模様：形の模様を選ぶことができます。
- プレビュー：作成したフレームの確認ができます。
- クリア：内容を取り消します。

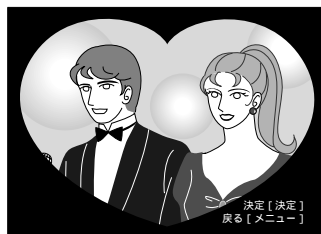


4

「決定」ボタンを押す

フレームが合成された画像が表示されます。

やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。



5

合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

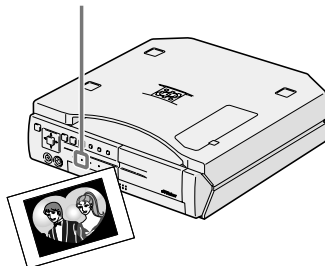
6

「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

クリアするときは手順 ③ で「クリア」を選び、「決定」ボタンを押してください。

プリントランプ



応用



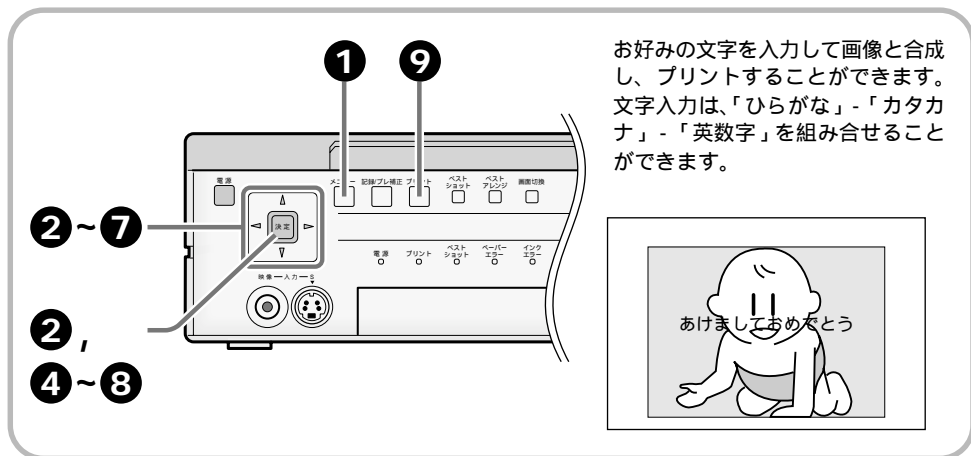
記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

いろいろなプリント（つづき）

文字を入力する

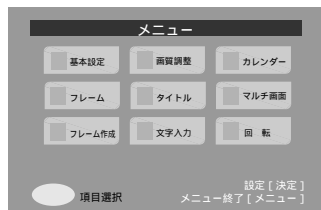


お好みの文字を入力して画像と合し、プリントすることができます。文字入力は、「ひらがな」-「カタカナ」-「英数字」を組み合わせることができます。

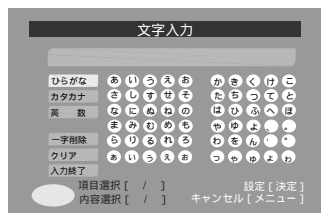


準備 26～27ページをご覧ください、合成する前の準備をしてください。

- 1 「メニュー」ボタンを押す
文字入力をする前に、基本設定でワク「なし/あり」の設定をしてください。
(☞ 24)



- 2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「文字入力」を選び、「決定」ボタンを押す



- 3 ▲/▼ボタンで、入力方法を選ぶ

「ひらがな」を選ぶと… 「あ」～「ん」の入力ができます。	「一字削除」を選ぶと… 入力した一文字を消去します。
「カタカナ」を選ぶと… 「ア」～「ン」の入力ができます。	「クリア」を選ぶと… 入力した全ての文字を消去します。
「英数」を選ぶと… 「A」～「Z」,「記号」,「a」～「z」,「0」～「9」の入力ができます。	「入力終了」を選ぶと… 手順⑥へ進みます。

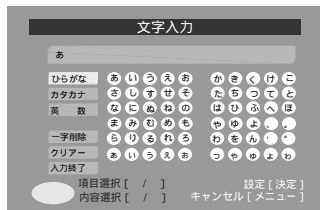
4 ▲/▼/◀/▶ボタンで、文字を選び、「決定」ボタンを押す

一文字ずつ入力します。
文字入力欄に表示されます。
13文字まで入力できます。

入力方法を切り換えるときは...

◀ボタンで文字パレットからぬけて手順

③で、「ひらがな / カタカナ / 英数」から選びます。



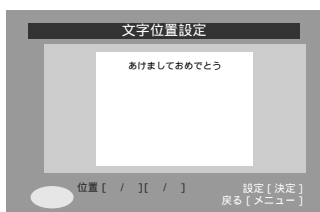
5 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「入力終了」を選び、「決定」ボタンを押す

文字入力が終了したら...



6 ▲/▼/◀/▶ボタンで、文字の位置を決めて、「決定」ボタンを押す

文字位置は、目安のため文字色選択後に、合成画面で確認してください。



7 ◀/▶ボタンで、文字の色を選び、「決定」ボタンを押す

◀ / ▶ を押すたびに、文字の色が変わります。
文字が合成された画像が表示されます。

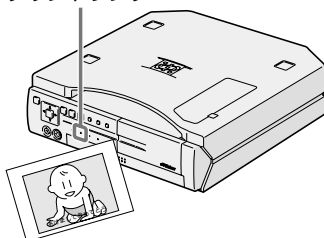


8 合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

9 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



いろいろなプリント（つづき）

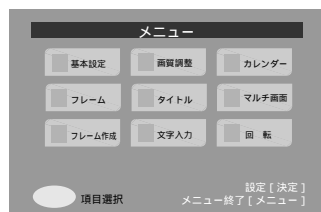
画質調整をする

画質の調整をすることができます。
オートとマニュアルの調整を選ぶ
ことができます。



準備 26～27ページをご覧ください、画質調整する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタンで、「画質調整」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼ボタンで、項目を選ぶ

自動で調整にすることは...
「オート」を選んで下さい。

微調整をしたいときは...

「カーソル(▲/▼)」を押すたびに項目を選ぶことができます。

「カーソル(◀/▶)」を押して微調整のコントロールができます。

・色あい1 (シアン ←→ レッド)

↑
↓
・シアン方向に動かすと青緑色がかかり、レッド方向に動かすとシアンの補色である赤みが強くなります。

・色あい2 (イエロー ←→ ブルー)

↑
↓
・イエロー方向に動かすと黄色みが強くなり、ブルー方向に動かすとイエローの補色である青みが強くなります。

・明るさ (暗 ←→ 明)

↑
↓
・プリント出力の結果がテレビ表示に比べて、色が暗い、または色が明るくとんでしまうときに調整します。

・コントラスト (低 ←→ 高)

↑
↓
・画面全体の明暗の差がはっきりしない、プリンタ出力の結果がテレビ表示に比べて全体的にぼやけているときに調整します。



4 「決定」ボタンを押す

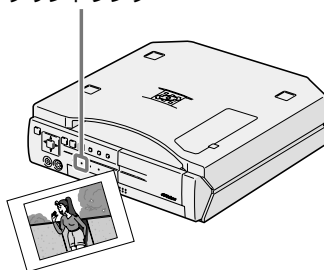
画質調整された画像が表示されます。

5 合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

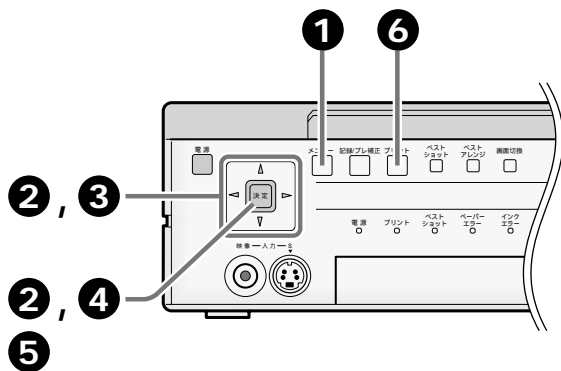
プリントランプ



いろいろなプリント（つづき）

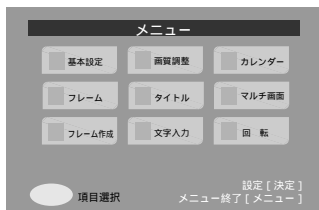
画像を回転する

画像を右90°/左90°/180°に回転してプリントすることができます。



準備 26～27ページをご覧ください、回転する前の準備をしてください。

1 「メニュー」ボタンを押す



2 ▲/▼/◀/▶ボタンで、「回転」を選び、「決定」ボタンを押す



3 ▲/▼ボタンで、項目を選択する

右90°/左90°/180°から選びます。

右90°: 記憶した画像を時計回りに90°回転します。

左90°: 記憶した画像を反時計回りに90°回転します。

180°: 記憶した画像を180°回転します。



4 「決定」ボタンを押す

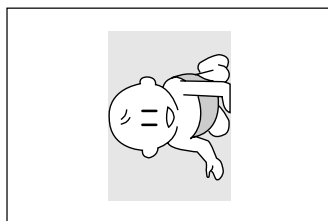
画像が加工されます。

右90°または左90°を選択した場合、画像の左右に余白が出ます。

回転されるのは記憶した画像で、合成のタイトル、フレーム、文字などは回転されません。

回転された画像が表示されます。

やり直したいときは、「メニュー」ボタンを押してください。

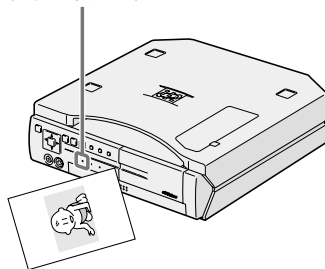


5 合成画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

プリントランプ



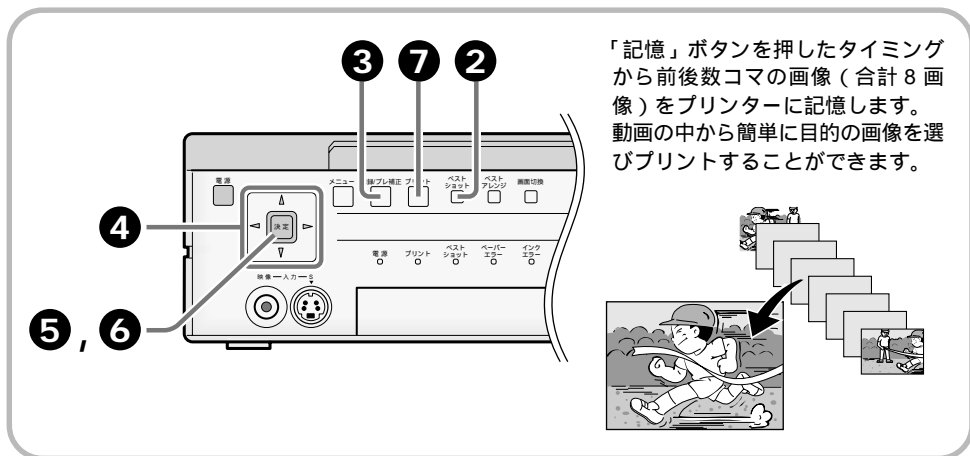
記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

便利な機能

ベストショットプリント



「記憶」ボタンを押したタイミングから前後数コマの画像（合計8画像）をプリンターに記憶します。動画の中から簡単に目的の画像を選びプリントすることができます。

準備

16～21ページをご覧ください、ベストショットする前の準備をしてください。

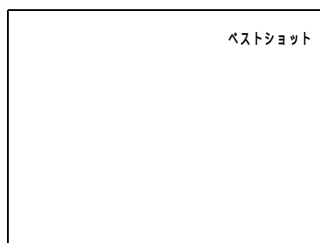
1 映像機器を再生する

2 「ベストショット」ボタンを押す

テレビ画面の右上に「ベストショット」と表示します。

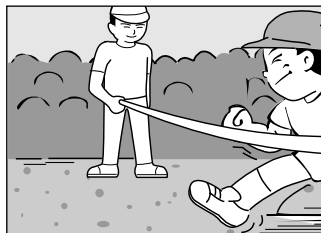
本体の「ベストショット」ランプが点灯します。

通常の画面にもどるには、もう一度「ベストショット」ボタンを押して表示を消してください。



3 プリントしたい場面で、「記憶/ブレ補正」ボタンを押す

連続画像が記憶されます。



4 ◀ / ▶ ボタンで、プリントしたい画像を選ぶ

選択画面をやり直したいときは、「メニュー」ボタンを押してください。

選択画面の数字は、

選択画面1～4：前の画像

選択画面5：「記憶」ボタンを押したときの画像

選択画面6～8：後の画像



5 「決定」ボタンを押す

選択画像がフルサイズ表示されます。



6 選択画像がよいときは、「決定」ボタンを押す

やり直したいときは「メニュー」ボタンを押してください。

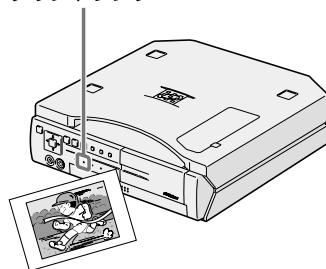
プリントランプが消灯から点灯になったらプリント可能です。

7 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが始まります。

ベストショットを終了するとき、もう一度「ベストショット」ボタンを押してください。

プリントランプ



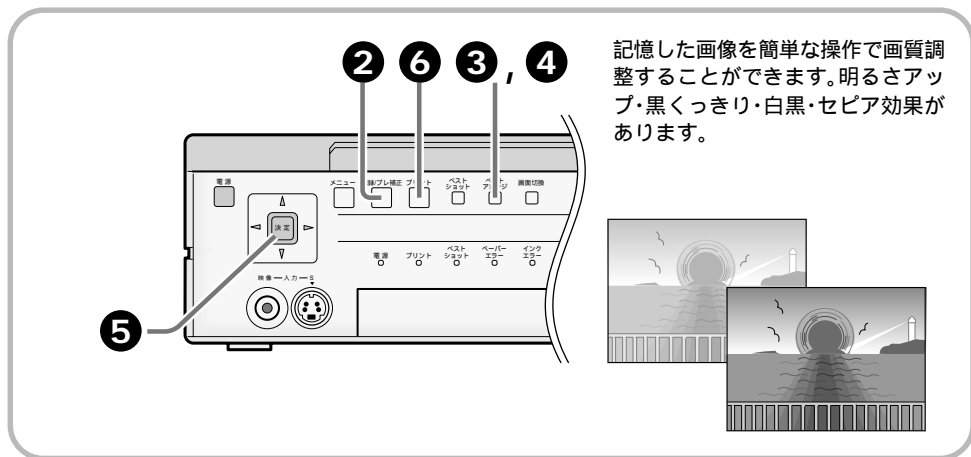
記憶した画像をとり直したいときは、「画面切換」ボタンを押してやり直してください。

記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見えることがありますが、プリントは正常にできます。

テレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる場合があります。

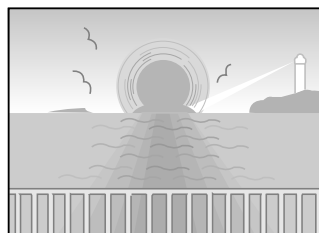
便利な機能 (つづき)

ベストアレンジプリント



準備 16 ~ 21 ページをご覧ください、ベストアレンジする前の準備をしてください。

- 1 映像機器を再生する
- 2 プリントしたい場面で「記憶 / プレ補正」ボタンを押す
- 3 「ベストアレンジ」ボタンを押す
- 4 希望する効果になるまで、「ベストアレンジ」ボタンを押す



ボタンを押すごとに次のように効果が切り換わります。

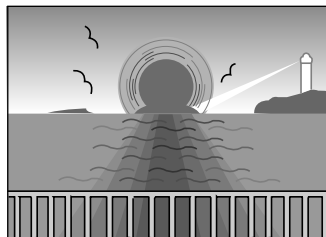
明るさアップ → 黒くっきり → 白黒 → セピア



設定中に、元の画像に戻したいときは「メニュー」ボタンを押してください。

5 「決定」ボタンを押す

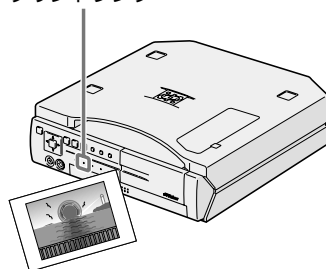
アレンジした画像が表示されます。
やり直したいときは、「メニュー」ボタン
を押してください。



6 「プリント」ボタンを押し、プリントする

プリントランプが点滅し、プリントが
始まります。

プリントランプ



応用



記憶した画像をとり直したいときは、「画面切
換」ボタンを押してやり直してください。
記憶した画像がテレビ画面上でぎらついて見
えることがありますが、プリントは正常にでき
ます。

テレビ画面上の画像とプリントした画像が異
なる場合があります。

紙づまりのとき

本機に紙づまりがおきたときは

紙づまりが起きたときは、プリンターの「電源」ボタンを押して電源を切り、再び押し入れ直してください。電源が入ると紙の位置を確認して、リセットする動作を自動的に実行し紙が出てきます。

プリンターの変化がないときは、再び「電源」ボタンを押してください。

この操作を数回繰り返しても紙が出てこないときは、紙づまりの起きた場所によって紙を取り除くか、販売店またはビクターサービス窓口(☎ 54)にご相談ください。

つまった紙が見えるとき

- ・ プリンタ上部の排紙口につまっている紙が見えているときは、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いたあと紙を破かないように注意し、先が細くてつまめるようなもの(ピンセットなど)で取り除きます。紙にインクシートが貼りついている場合もありますのでゆっくり引き出してください。
- ・ インクシートが貼りついている場合、紙からインクシートをゆっくりはがしてから、インクカセットをプリンターからゆっくり取り出してください。
- ・ インクシートが破れていない場合は、インクシートのたるみを取ってから続けてご使用できます。ただし、1回目のプリント時は、きれいにプリントできないことがあります。インクシートが破れている場合は、ご使用できません。
- ・ 給紙トレイを入れる場所の奥など、つまった紙が見えても取り除けない場合は、無理に取り除かずに販売店またはビクターサービス窓口(☎ 54)にご相談ください。

つまった紙が見えないとき

- ・ どこに紙がつまっているか判らないときや、給紙トレイが引っかかって抜けないときは、無理に取り除かずに販売店またはビクターサービス窓口(☎ 54)にご相談ください。

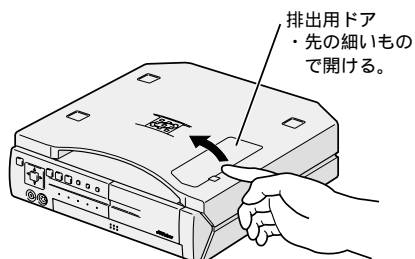
つまっている紙を取り除くときは

- 1 「電源」ボタンを押して電源を「切」にした後、電源プラグをコンセントから抜く

本機の温度が高い場合は、しばらく放置してから作業を行ってください。

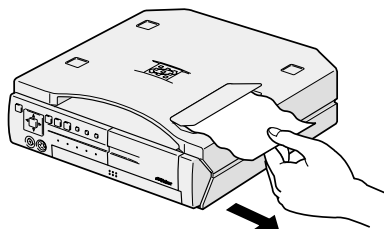
- 2 排出口または排出用ドアの回りを確かめる

排出口から、つまっているペーパーを取り除いてください。
紙づまり排出用ドアを取り外し、つまっているペーパーを取り除いてください。



- 3 つまっているペーパーを取り除いたあとは

給紙トレイを挿入し、紙づまり排出用ドアを取り付けてください。取り付けるときは、'カチッ'と音がするまで差し込んでください。



- 4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

こんなときは

ランプ表示について

ビデオ入力時

ランプ表示	このようなときに表示されます このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ○ ベスト ショット ○ ペーパー エラー ○ インク エラー ○	電源を入れたとき 画像は記憶されていない状態です	26
電源 ● 高速点滅 プリント ● ベスト ショット ○ ペーパー エラー ○ インク エラー ○	映像機器を再生中に記憶ボタンを押す 画像記憶中の状態です プリントランプが高速点滅します	26
電源 ● 点灯 プリント ● ベスト ショット ○ ペーパー エラー ○ インク エラー ○	映像機器を再生中に記憶ボタンを押す 画像記憶完了の状態です 「プリント」ボタンを押すと、プリントを開始します	26

各種エラー時

ランプ表示	このようなときに表示されます このように処置します	参照 ページ
電源 ● プリント ● ベスト ショット ○ ペーパー エラー ○ インク エラー ● 高速点滅	インク系エラーです インクが終了したか、インク未装着	18
電源 ● プリント ● ベスト ショット ○ ペーパー エラー ● インク エラー ○ 高速点滅	ペーパー系エラーです プリントペーパーが無いか、給紙トレイ未装着	19
電源 ● プリント ● ベスト ショット ● ペーパー エラー ● インク エラー ● 高速点滅	紙づまりなど、プリンターが使用できないときの エラーです	48 49
電源 ● プリント ● ベスト ショット ○ ペーパー エラー ● インク エラー ● 遅い点滅	内部温度が上昇したとき 画面上に「しばらくお待ちください」を表示	—
電源 ● プリント ○ ベスト ショット ○ ペーパー エラー ● インク エラー ○ 高速点滅	紙が重なって送られ、紙づまりが発生したとき	49

画面上にこのようなメッセージが出てきたら

こんなときは	このようなときに表示されます このように処置します	参照 ページ
記憶画像がありません	画像が記憶されていないときに画像加工を行おうとした。 画像を記憶してください。	26
しばらくお待ちください	画像処理中に表示します。また、プリンター内部の温度が設置 環境や連続印刷などで高温になったときに表示します。 メッセージ表示が消えるまで、しばらくお待ちください。	—
プリント中	プリント中に表示します。	—
プリント中 設定枚数 枚 のこり 枚	複数枚数をプリント中に表示します。	24
インクエラーです インクを確認してください	インクカセットに何らかのエラーが生じたときに表示します。 インクカセットの取り付け状態を確認してください。	18
インクカセットが終了しました あたらしいインクカセットを いれてください	インクカセットを使い切っていると表示します。 新しいものに交換してください。	18
インクカセットを入れて、 ドアを閉めてください	インクカセットが入っていないときに表示します。 インクカセットを入れてください。	18
給紙トレイを入れてくださ い	給紙トレイが入っていないときに表示します。 給紙トレイを入れてください。	19
給紙トレイを抜いて、 ペーパーを確認してください	給紙トレイの中にペーパーが入っていないときに表示します。 給紙トレイにペーパーを入れてください。	19
プリントエラーです プリント途中で排紙しまし た。給紙トレイを抜いて ペーパーを確認してくださ い。	何らかのエラーが発生し排紙したときに表示します。	48, 49
プリントエラーです POWERを入れなおして ください	プリント中に紙が重なって送られ、紙づまりが発生したときに 表示されます。	48, 49

こんなときは (つづき)

故障かな?と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差込み、動作を確認してください。

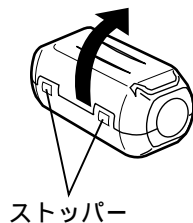
こんなときは	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	—
プリンターのランプが点灯 (または点滅) している	50ページの「ランプ表示について」をご覧ください。処置しても直らないときは、一度電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、数分間お待ちください。その後、再び電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。	50
紙づまりがおきた	紙づまりには、次のような原因があります。 ・プリンターを傾けて置いたとき ペーパーを取り除いてください。 ・電源をもう一度入れ直してみてください。	48 、 49
ペーパーが2枚以上重なってプリントされた	ペーパーは1枚ずつはなれるように、よくさばいてから給紙トレイに入れてください。	19
記憶画像が消えてしまった	プリンターの電源を切ると記憶した画像は消えます。もう一度、記憶し直してください。	—
色がうすい、色が違う	モニター画面上の色と実際にプリントしたものでは、多少色が異なる場合がありますが、故障ではありません。画質調整機能で、画質調整をしてください。	40 46
引越先でも使えるか	日本国内では使用できます。 海外では電源方式の違いなどでご使用になれません。	—
ビデオカメラと接続しているテレビ画面上の画像とプリントした画像が異なる	他のビデオカメラで録画したテープを再生したり、テープに傷がある部分やノイズのある部分で画像を記憶すると、正常にプリントできないことがあります。記憶する位置を少しずつらせてください。	—
テレビ画面にプリンターの状態表示が出ない	画面表示が表示「しない」にされていませんか。 “メニュー”ボタンを押して、画面表示を「する」にしてください。	25
記憶した画像がテレビ画面上でぎらつく	記憶する画像によっては、ぎらついて見えることがあります。プリントは正常にできます。	—

フェライトコアの取り付けかた

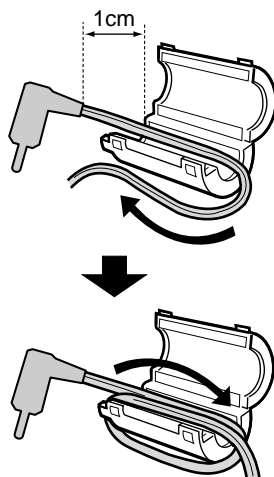
フェライトコアについて

映像コードをお使いになるときは、必ずコードにフェライトコアを取り付けてください。プリンターと他の機器を接続したときにおきるノイズを軽減することができます。

- 1** 両端のストッパーをはずして開く

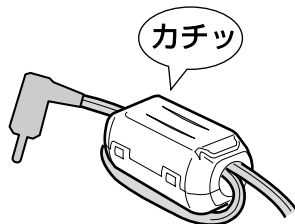


- 2** フェライトコアにコードを巻く
テレビへ接続するときの映像コードに1回巻いてください。端子から約1cmの位置にフェライトコアを取り付けます。



- 3** コードをはさみ、カチッと音がするまで閉じる

接続するときは、フェライトコアを取り付けた側の端子を、プリンターに接続してください。



サ - ビス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご購入品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスを依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	☎	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011) 898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144) 34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166) 61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157) 25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	網走S.C.	(0154) 24-0797	085-0036	網走市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155) 24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
函館S.S.	(0138) 52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおは生命ビル1F	
東北				
青森	青森S.C.	(0177) 23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178) 44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
盛岡	盛岡S.S.	(0172) 28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	弘前S.C.	(019) 637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
岩手	水沢S.S.	(0197) 22-2773	023-0815	水沢市天文堂通り3-12
	秋田S.C.	(018) 824-3189	010-0953	秋田市山王中町4-1
秋田	大館S.S.	(0186) 43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182) 32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022) 287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁目の西目町7-13
	石巻S.S.	(0225) 94-7711	986-0853	石巻市脳字四番台地8-18
山形	山形S.C.	(023) 642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234) 26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024) 952-6331	963-0205	郡山市境1-3
	いわきS.S.	(0246) 28-4891	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
福島	会津若松S.S.	(0242) 38-1355	965-0831	会津若松市町1-44/ツツジオー-101号
	福島S.S.	(024) 553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
【出張修理専門】のご相談窓口				
【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口				
新潟	新潟S.C.	(025) 241-4003	279-0001	千葉県浦安市当国島2-13-27
	長岡S.S.	(025) 242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	上越S.S.	(0258) 24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
長野	長野S.C.	(0255) 45-1734	942-0081	上越市五智1-11
	長野S.C.	(026) 221-7607	279-0001	千葉県浦安市当国島2-13-27
	長野S.C.	(026) 221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
群馬	松本S.S.	(0263) 25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
	群馬S.C.	(027) 255-5982	279-0001	千葉県浦安市当国島2-13-27
	前橋S.C.	(027) 255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	栃木S.C.	(028) 635-2938	279-0001	千葉県浦安市当国島2-13-27
	宇都宮S.C.	(028) 638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
	水戸S.S.	(029) 246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	山梨S.C.	(055) 227-5773	279-0001	千葉県浦安市当国島2-13-27
	甲府S.S.	(055) 237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
	山梨S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鶴田121-1
愛知	豊橋S.S.	(0532) 64-0815	440-0853	豊橋市佐藤8-19-1
	豊橋S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785
	豊橋S.S.	(058) 274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
岐阜	岐阜S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津市S.S.	(059) 229-7780	514-0185	津市大字藤方485-18
	津市S.S.	(057) 425-2397	939-8211	富士市二丁目4丁目1-3
富山	富山S.S.	(076) 269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
	富山S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開港3-211
	福井S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開港3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0101

都府県名	拠点名	T E L	☎	所在地
近 畿				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地01
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	大 阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイソ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
和歌山	大坂メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵 庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川12-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
兵庫西部	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L	☎	所在地
中 国				
岡 山	岡 山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広 島	広 島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下 関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四 国				
香 川	高 松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛 媛	松 山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九 州・沖 縄				
福 岡	福 岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐 賀	佐 賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長 崎	長 崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大造町4-1-2
熊 本	熊 本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市見良1-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿 児 島	鹿 児 島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰				
鳥 取	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥 取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC. ・ ロ ン ト 〔416-293-1311〕 21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7	イギリス JVC (U.K.) LIMITED ・ ロ ン ド ン 〔0208-450-3282〕 JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA
アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA ・ ロ サンゼルス 〔714-229-8011〕 5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024 ・ ニュージャージー 〔973-396-1000〕 10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641 ・ ホ ノ ル ル 〔808-833-5828〕 2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040	フランス JVC FRANCE S.A. ・ パ リ 〔01-61-04-11-11〕 1, Avenue, Eiffel 78422 Carrières Sur Seine Cedex シンガポール JVC ASIA PTE. LTD. ・ シンガポール 〔255-8155〕 31Kaki Bukit Road 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

(注)・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
 ・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311 (06)6765-4161	113-0033 543-0028	東京都文京区本郷3-14-7 大阪市天王寺区小橋町10-16	ビクター本郷ビル 大阪ビクタービル
------------	--------------------------------	----------------------	-----------------------------------	----------------------



こころのかよう
サービス

主な仕様

電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	プリント時：約 74 W (電源「切」時：約 3.5 W)
プリント方式	昇華型熱転写方式
信号方式	NTSC 日米標準信号
許容動作温度	+ 5 ~ + 35
許容相対湿度	35 % ~ 80 %
許容保存温度	- 20 ~ + 60
プリント画素数	キングサイズ(枠無)1220ドット×1828ドット、(枠有)1152×1536ドット
解像度	310 dpi
プリントサイズ	キングサイズ(枠無)100 mm×150 mm、(枠有)94 mm×126 mm
プリントスピード	キングサイズ(スーパーファイン)80秒、(スーパーファインHG)105秒
給紙方式	給紙トレイ、自動給紙25枚(専用紙25枚)
インクシート	専用カセット方式
入出力端子	映像入力 : 映像入力端子 S映像入力 : S映像入力端子 映像出力 : 映像出力端子
外形寸法	272 mm×79 mm×258 mm(幅×高さ×奥行き)
質量	約 2.3 kg(給紙トレイ含む)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

このプリンターは日本国内のみ使用できます。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

This Printer is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービス

保証書(別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、プリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(54 - 55 ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

51 - 52 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびインクカセットなどの不具合により、正常にプリントできなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオプリンター
型名	GV-FT5
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

愛情点検

長年ご使用のプリンターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

映像が乱れたり、きれいに映らない。
電源プラグ、コードが異常に熱い。
異常な臭いや音がある。
水や異物が入った。
その他の異常な故障がある。



ご使用中を止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をプリントしていただくために

プリンターは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなりますので、定期的に点検整備されることをおすすめいたします。

索引

あ

インクカセット	18
インクカセット挿入ドア	14, 18
映像出力端子	14
映像入力端子	14

か

カーソルボタン	15
回転	42
基本設定	24
画質調整	40
紙づまり	48
紙づまり排紙用ドア	14, 49
画面切換ボタン	15, 27
画面表示	25
カレンダー	28
記憶ボタン	15, 26
記憶画面	26
給紙トレイ	19
決定ボタン	15
故障かな?と思ったら	51

さ

自動画質調整	41
接続のしかた	20, 21

た

タイトル	34
デジタルビデオカメラ	20, 21
同一画面	30

は

付属品	3
プリンター設定メニュー画面	22
プリントペーパー & インクキット	17
プリントボタン	15
プリント枚数	24
プリントランプ	27
ブレ補正	15
フレーム	32
フレーム作成	36
ベストアレンジ	46
ベストショット	44

ま

メニュー画面 22
文字入力 38

ら

ランプ表示 50
レイアウト 25

アルファベット

4 画面 30
9 画面 30
16 画面 30
S 映像入力端子 14、21



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング

54～55ページをご覧ください。

お買い物情報や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

東京 ☎(03) 5684-9311
〒113-0033
東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪 ☎(06) 6765-4161
〒543-0028
大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>



JVC

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 ☎(045) 450-2550